

市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

| | |
|-------------------------|--|
| 研究課題名 | 多施設における自動算出早期警告スコアの評価 RRS システムでの活用 |
| 当院の研究責任者 | 所 属：救急集中治療センター 責任者：後藤安宣 |
| 他の研究機関および各施設の研究責任者 | 聖マリアンナ医科大学救急医学 吉田 徹 |
| 本研究の目的 | 病院に入院している患者様は、一般人口より状態の悪化・死亡の可能性が高く、より早期・事前に前兆をとらえて対応をすることが重要です。それには救急・集中治療部門の医師・看護師が、緊急に一般病棟に出向き早期対応を行う院内救急対応システム(Rapid Response System : RRS) が有効とされています。この研究は、一般病棟において 24 時間体制で記録されている患者様のバイタルサインから算出した重症度スコアにより、患者様の状態悪化の前兆を検出し自動的に RRS を起動するシステムの開発を目的としています。 |
| 調査データの該当期間 | 承認後～ 2026 年 12 月 31 日 |
| 本研究の対象及び方法 (使用する試料等) | 対象となる患者様は、2019 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日までの間に、当院一般病棟に入院された 16 歳以上の患者様になります。 年齢、性別、身長、体重やバイタルサインの値（血圧・脈拍・体温・呼吸数・意識状態・酸素投与の有無）、入退院・予後情報、DNAR オーダーの有無、傷病名、併存症が記録されます。 <u>本調査は純粋な観察研究であり、患者様にいかなる利益・不利益も生じません。</u> |
| 試料・情報の 他の機関への提供 | 研究の成果は医学関連雑誌や学会などに公表する予定がある。その場合には個人情報およびプライバシー情報は一切公表せず、それらを厳重に管理する |
| 個人情報の取り扱い | この研究では個人を特定できるような情報は一切登録されません |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 文部科研費 基盤 C「Track and Trigger による自動的 RRS 起動システム開発・多施設検証」研究代表者:吉田 徹 研究期間:2020-2023 年 |

| | |
|---------|----------------------------------|
| お問い合わせ先 | TEL : 0742-24-1252 担当者 : 後藤安宣 |
| 備考 | |